

地域の力を生かした学校運営 ～コミュニティ・スクールの活用を通して～

学校の教育力の向上

コミュニティ・スクール委員会（学校運営協議会）

コミュニティ・スクール委員会では、学校運営や教育活動に関わる成果や課題の情報共有を通して、子どもたちのより良い学習環境の設定を目指している。

意見交換会



テーマを決め、教員とCS委員との忌憚のない意見交換を通して、より良い教育とは何かを考える。

総合的な学習の時間



野鳥観察会



学校支援地域組織

地域に関わる授業のゲストティーチャーとして、子どもたちの探究心の育成

昭和47年度から行っている、東京都愛鳥モデル校の活動に協力し、SDGs等の環境問題に対する取組

挨拶運動



地域の方々との触れ合いを通して豊かな心の育成

夏季水泳指導



水泳指導の指導員や大人と子どもの本気の対決を通して学ぶ意欲の育成

五小学びタイム



赤ペン先生として、学ぶ楽しさを教え、基礎学力の定着

地域の力の活用

GCS（五小コミュニティ・スクール）の活用

本校は、コミュニティ・スクールを軸として、地域の人材を活用し、「誰一人取り残さない」教育を推進している。地域人材を活用することで、福生の地に根差した教育ができ、子どもたちも生き生きと学習に向かい、子どもの学校評価において、「あなたは勉強していることが分りますか。」の項目で、肯定的な意見が90%を超えている。